

検査一時受託中止および 検査受託中止のお知らせ

平成30年8月

ISO15189:2012
認定取得

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度下記の項目につきまして、検査一時受託中止および検査受託中止させていただき、取り急ぎご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬白

記

検査一時受託中止項目

- 受託一時中止期日：平成30年8月28日（火）受付分をもって検査一時受託中止
- 受託一時中止項目および理由：
試薬メーカーより、自家調製試薬の一部が製造上の理由で出荷できないとの連絡がありました。

コード	検査項目名	代替項目	検査案内書 掲載ページ
2304	抗PE抗体 I gG (抗フォスファチジルエタノールアミン抗体 I gG)	なし	79
2305	抗PE抗体 I gM (抗フォスファチジルエタノールアミン抗体 I gM)		

※受託再開時期については、改めてご案内させていただきます。

※裏面をご覧ください。

- お問い合わせ、ご意見、ご指摘、ご要望先 **カスタマーセンター**

- | | | |
|----------------------------------------------|------|----------------|
| <input type="checkbox"/> 株式会社 大阪血清微生物研究所 | 本社 | (06) 6322-4531 |
| | 奈良支社 | (0744) 24-0530 |
| <input type="checkbox"/> 株式会社 大阪血清田辺臨床検査センター | | (0739) 22-8740 |
| <input type="checkbox"/> 株式会社 大阪細胞病理研究所 | | (06) 7634-0360 |

検査受託中止項目

- 中止期日：平成30年8月30日（木）受付分をもって受託中止させていただきます。
- 中止項目および理由
現行試薬販売中止のため、検査受託を中止させていただきます。

コード	検査項目名	代替項目	検査案内書掲載ページ
3108	RAS遺伝子変異解析	RAS-BRAF遺伝子変異解析	49

代替検査項目

- 受託開始期日：平成30年9月1日（土）より下記のとおり受託させていただきます。

コード	検査項目	検体量 (容器)	保存	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値
3208	RAS-BRAF 遺伝子変異解析	未染スライド 5枚 (5~10 μ m厚) または パラフィン切片 5枚 (5~10 μ m厚)	室温	5~8	2,500点 +2,100点 判断料 34点 (尿・糞便等検査)	PCR -rSSO法	変異 陰性

〔備考〕

- *HE染色を行い腫瘍細胞が含まれていることが確認できた切片との連続切片(未染スライド)をご提出下さい。
- *腫瘍細胞の比率が少ない場合、より多い検体を選びご提出下さい。
- *長期間ホルマリン固定した組織や、ホルマリン固定前に室温放置が長い検体は、DNAの断片化が著しく、解析不能となる場合があります。
- *切除不能な進行・再発の大腸癌患者における治療方針の決定として、4,000点を算定出来ます(RAS遺伝子検査、BRAF遺伝子検査の2項目包括点数として)。
- *早期大腸癌におけるリンチ症候群の除外を目的に本検査を実施した場合は、BRAF遺伝子検査として2,100点のみ算定できます。RAS遺伝子検査の所定点数を併せて算定することはできません。